

最終評価シート

■新規：H27年度から新規協定を結んだ指定管理者
 ■継続：前回指定期間から継続して管理している指定管理者

公園名	指定管理者	
四季の森公園	四季の森パートナーズ（継続） 【横浜緑地(株)・(株)泰山園】	
最終評価	評価対象年度	指定期間
良好	平成29年度	3年目(5年間) 【通算9年目】

■項目別の評価結果

1. 適切な管理運営業務の執行		3. 事業効果	
B	<ul style="list-style-type: none"> ・植物管理、施設管理、清掃、利用者対応、サービス向上、安全管理については事業計画に沿って管理運営が行われていた。 ・ただし、環境への配慮では、はず池の浚渫試行を計画したが、具体的な調整や試験施工は未実施であった。 	B	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケート結果によると、清潔さ、接客、安全・安心の満足度は「高い」評価となっているものの、植物管理、全体の満足度は「普通」という評価となっていた。 ・清潔さでは「いつもゴミ等見られずきれいに引き届いている」、「トイレにたまに入るがいつもきれい」などの意見があった。 ・接客では「あいさつがしっかりしていた」、「いつも笑顔でとても感じが良い」などの意見があった。 ・植物では「四季それぞれの移り変わりが楽しい」、「自然な感じを生かしながらも、荒れた感じではない」などの意見がある一方、「通路の草花をもっと管理してほしい」、「人手不足の感じがする」などの意見があった。 ・自由意見では、「とてもきれいに管理されていると思う」などの意見がある一方、「池の泥の撤去をぜひお願いしたい」などの意見もあった。
			<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度の公園利用者数は、5年目の年間目標値734千人に対して670千人であった。
2. 業務執行体制		4. 個別項目	
A	<ul style="list-style-type: none"> ・事業計画に沿った職員配置、本部との連携、人材育成など適切な運営体制が確保されていた。 ・個人情報保護、関係法令等が適正に遵守されていた。 ・事業計画に沿ってイベントや公園管理においてボランティアや地元自治体などと連携して管理を実施した。 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・「稲作を通じた近隣小学校との連携の深化」、「四季守」育成に向けた仕組みづくり及びきめ細やかな取組み」、「公園の魅力である里山の管理、イベント開催など総合的な取組み」など、事業計画に沿った管理運営が行われていた。
			5. 提案の履行
		A	<ul style="list-style-type: none"> 指定期間3年目として、樹木や野草等、生態系の保全に配慮した維持管理の実施及び、それらの自然資源を活かしたガイド養成など、提案どおり取組まれていた。

■特記事項

管理状況が良く今後も継続が望まれる点	今後取り組むべき点や改善が望まれる点
<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアや近隣小学校と連携した稲作づくりは、継続して行われていると共に、新たに冬季湛水・不耕起栽培農法を取り入れるなど、工夫を重ねており、今後も継続が望まれる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・数多くのイベントが計画されているが、調整中のものもあるため、利用者ニーズを踏まえ、効果的なものとして実施することが望まれる。 ・はず池の管理について、浚渫試行に向けた具体的な調整や試験施工を行うとともに、池の計画的な管理のため、池と周辺の水生生物の調査を行うことが望まれる。

<最終評価の基準>

「特に優良」 県が求めている管理運営業務の執行状況・執行体制・事業効果に対し、特に優秀な実績・成果をおさめている。[Sが3つ以上、B、Cがない]
 「優良」 県が求めている管理運営業務の執行状況・執行体制・事業効果に対し、優秀な実績・成果をおさめている。[B、Cがない]
 「良好」 県が求めている管理運営業務の執行状況・執行体制・事業効果に適合している。[Cがなく、「特に優良」「優良」以外]
 「一部良好でない」 県が求めている管理運営業務の執行状況・執行体制・事業効果に対し、一部において適合していない。[Cが1つ以上ある]